

令和5年度第2回地域包括支援センター運営協議会会議報告書

1. 開催日時 令和6年2月8日(木) 午後2時から午後2時54分まで
2. 開催場所 保健福祉センター 団体活動室
3. 出席者 小木曾会長 松本副会長、國島委員、福岡委員、鵜澤委員、廣瀬委員、河合委員、中田委員、加藤委員、坂巻委員、中世委員、金親委員
 欠席者 本間委員、菊地委員、濱淵委員、
 事務局 高齢者福祉課 竹内課長、安岡係長、堀場
 白井中央地域包括支援センター 村上、白井駅前地域包括支援センター 櫻田
 西白井駅前地域包括支援センター 大澤
4. 傍聴者 1名
5. 次第
 議題
 (1) 令和5年度地域包括支援センター事業評価について
 (2) 令和6年度地域包括支援センター運営方針と重点事業について
 (3) 介護予防ケアマネジメント新規委託契約事業所について
 (4) その他
6. 議事 以下の概要のとおり

会長	○ 会長あいさつ 小木曾会長よりあいさつがなされる。
事務局	○ 議題 ただいまの出席委員は12名、過半数に達しているので、会議を開会する。 議題1 令和5年度地域包括支援センター事業評価についてを議題とする。事務局より説明を求める。
会長 委員	(資料1により事業評価について説明後、各地域包括支援センターの今年度の取り組み状況と今後の取り組み状況について白井中央地域包括支援センター長、白井駅前地域包括支援センター長、西白井駅前地域包括支援センター長より説明がなされる。) 議題1は報告事項となる。ただ今の説明について、何か質問はあるか。 説明のあったリハビリテーション職同行訪問事業について、定期的に何度か訪問し支援を行うものなのか。事業の内容について質問したい。
事務局	対象者は地域包括支援センターに相談に来られた方などで、地域包括支援センターで事業の説明を行い同意された方が対象となる。定期的に何度も訪問するのではなく、地域包括支援センターの職員とリハビリテーション職員がペアで自宅に訪問し、約45分から1時間で対象者の体の状態の把握とこれからやりたいことを聞き取り、そこから1カ月間取り組んでいただくメニューを提案する。1カ月後にどれくらい取り組まれているか、改善が図れているか確認する内容となっている。
会長	他に質問はあるか。 直接関係ないが、現在訪問診療を行っている。訪問して反応が無い方もいらっしゃる。ただ、毎回声を掛けることによって次に訪問した際に、ちょっとした反応が出てくる。

	<p>患者さんの多くは受け身の状態で診療を受けているが、良くなったところを褒めたりすると、元気になったり笑顔になったりする。訪問の際はこういった視点も持って、声を掛けていただきたい。</p> <p>他に無いようであれば議題1は終了する。</p> <p>議題2 令和6年度地域包括支援センター運営方針と重点事業についてを議題とする。事務局より説明を求める。</p>
事務局	(資料2-1より介護保険法改正と地域包括支援センターの体制整備等について、資料2-2、2-3により運営方針と重点事業について説明がなされる)
会長	議題2は承認事項となる。何か意見はあるか。
会長	(質問なし)
会長	議題2は、承認事項となるので挙手をお願いする。 全員賛成により承認することに決定する。
事務局	議題3 介護予防ケアマネジメント新規委託契約事業所についてを議題とする。事務局より説明を求める。
事務局	(資料3により説明がなされる)
会長	何か質問はあるか。
会長	(質問なし)
会長	議題3は、承認事項となるので挙手をお願いする。 全員賛成により承認することに決定する。
事務局	議題4 その他について、事務局より何かあるか。 次回の会議は7月11日(木)を予定している。 今年度は年2回の会議を行ったが、来年度は3回を予定している。
会長	委員より何かあるか。
会長	(特になし)
会長	以上で本日の会議は終了する。